

メディアリテラシー入門（第1回 2008.04.14.）

山田 晴通（東京経済大学）yamada@tku.ac.jp

「メディア」について

メディア

文字

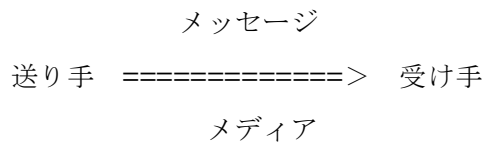
音声

静止画像(絵画・写真・広告・マンガ_など)

動画(映画・テレビ・アニメなど)

→ メッセージを運んでくる物質的な支え

だれか(送り手)が、ある対象をメディアによって別のだれか(受け手)に向けて表現し、そのことで社会的・文化的・情緒的等のメッセージを伝達することが基本



*送り手と受け手の立場が容易に入れ替わるようなコミュニケーションが「双方向」

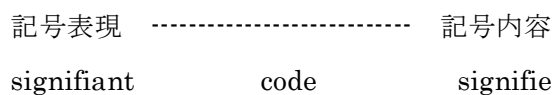
*メディアとメッセージの境界面は、固定的ではなく、視点の向け方で変化する

コード（記号表現と記号内容を結び付け、両者の対応関係を示すもの）

メッセージはメディア固有のコード と、

それを取り巻く社会的なコード から成り立っている

記号論の考え方：



「リテラシー」の原義について

リテラシー literacy

letter 文字

literature 文学 →文字に関する事

competency 競争力

agency 代理人

democracy 民主主義 →能力に関する事

＝文字についての能力→識字力、読み書き能力

世界の識字率（図示）

幕末の識字率

武士や僧侶などは、ほぼ全員

庶民の男性は8割、女性は2割...という説もある

同時代の英国より高かったと言う印象が多く記録されている

識字率と社会階層

リチャード・ホガート Richard Hoggart (b.1918)

The Use of Literacy (1957) = 『読み書き能力の効用』（香内三郎訳：1974）

「リテラシー」の新たな意味について

最近では、「コンピュータ・リテラシー」など

現代における「読み書き能力」が教育の課題となっている

コミュニケーション学部が教育理念の中心に置いているのが「メディア・リテラシー」

メディア・リテラシー

「メディア・リテラシー」の三つの側面

機器操作能力

批判的読解力 …この授業で取り上げる

情報発信力

→ それぞれ別個の能力だが、密接に関連